

✓ NETISVE登録製品※

※NETIS番号:KK-200006-VE

業界唯一

Giatic BlueRock2™

ワイヤレスコンクリート温湿度センサー

完全防水・埋め込み型

バッテリー寿命最長2年

コンクリート内部に設置し、温湿度を測定・モニタリング!

BlueRockよりさらに進化したBlueRock2
長寿命バッテリー・測定インターバル設定機能など

[工期短縮に貢献]
設置・測定時間や人件費

削減

完全埋め込み型のため、
従来のように、面倒な結線・
先端処理は必要ありません!

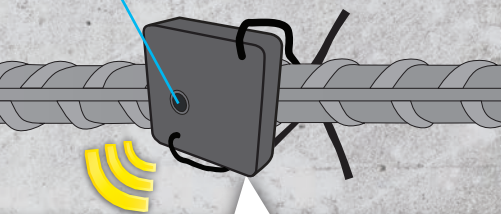
コンクリート表面
5cm以内に設置!

5cm
以内



お手持ちの
その場で、スマホで
データ確認可能!

温湿度センサー



温湿度の連続測定/記録

※分、時間単位で設定可能



測定結果は簡単共有♪

- 養生状態の最適化
- 発熱・冷却過程のモニタリング
- 現場での品質管理
- コンクリート床における乾燥レベルの確認
- コンクリート硬化条件の最適化
- 床材の最適化
- フローリング施工時期の確認・短縮化
- コンクリートの水の浸透や透過率確認
- 現場でのコンクリートの品質管理
- コンクリート内部の温湿度モニタリング

温度と相対湿度の連続測定・記録可能です。
BlueRock2より測定インターバルが設定可能になりました!

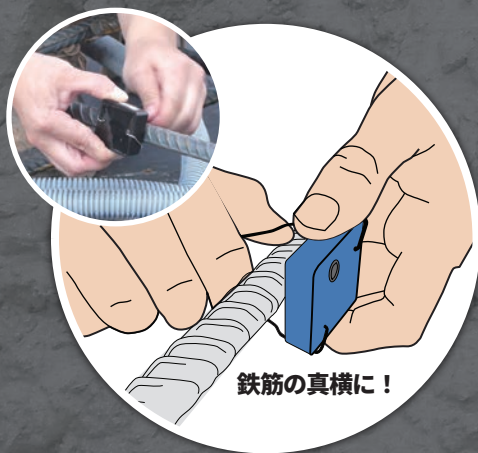
スマートフォン・タブレット上の専用アプリで測定結果を確認でき、情報の共有も素早く行えます。

- リアルタイムデータ表示(温度、相対湿度)
- コンクリート打設後の温湿度を長期間監視
- データはワイヤレスでスマートフォン・タブレットに転送
- Android・iOSスマートフォン・タブレット対応
- 小型・防水仕様で取付け簡単
- PDF・CSV形式の出力が可能
BlueRock2より簡易PDFレポートが出力可能に

測定手順

① 本体を鉄筋にくくりつけ固定 (電源がONになります)

※コンクリート表面から5cm以内に設置
※本体センサーを外側に向け、鉄筋の真横にくくりつけ、しっかり固定してください。



② コンクリート打設



③ 専用アプリで、 本体センサー内に記録された データを読み込み



※ 本体センサーをコンクリート表面から5cm以内に設置できない場合は、市販の鉄筋スペーサーを利用しコンクリート表面に本体を近づけてください。

本体センサー

※下記カラーは実際と異なる

鉄筋取付け用ワイヤー
電源スイッチ

温湿度センサー内蔵



無料アプリ



製品仕様

測定範囲	温度:-30~+60°C 相対湿度:0~100%
精度	温度:±1°C、相対湿度:20~80%:±2%、20%未満または80%超過:±3%、ヒステリシス:±1%
通信範囲	6~8m (BlueRockの本体センサー(発信ユニット)をコンクリート表面から5cmに埋設した場合)
寸法	39×39×20mm
測定インターバル	分、時間 ※設定後変更不可。
バッテリー寿命	最長約2年 ※8時間ごとにセンサーと同期した場合約2年、1時間ごとにセンサーと同期した場合約3ヶ月
保存データ	2500データ保存可能(時間、日付、温度、相対湿度)
出力データ	PDF / CSV

※精度は25°C、3.0Vで出荷品質でテストされています。値はヒステリシスおよび長期ドリフトを含み、非凝縮環境のみに適用されます。
※センサーは、コンクリートに深く埋め込んでしまうと通信範囲が縮小されます。センサーはコンクリート表面5cm以内に設置してください。

最新情報はこちら



KEYTEC

コンクリート鉄筋探査機器のパイオニア

お問合せ

URL www.key-t.co.jp

KEYTEC

検索

東京オフィス TEL 03-5534-8881 FAX 03-5534-8883

関西オフィス TEL 078-200-5217 FAX 078-200-5227

※このカタログに記載の仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。